

京都薬科大学

第3回 臨床薬学教育研究センター セミナー

日時：2023年3月14日（火） 18:30 - 20:00

場所：オンライン形式（Zoom）

開会の挨拶 学長 赤路 健一

講演1 18:30~19:05

病院で働きながら関節リウマチ治療に伴う悪性腫瘍のリスクに関する研究を行った経緯や苦労

臨床薬剤疫学分野 助教 冨瀬 諒

講演2 19:05~19:40

「リファンピシンによる酵素誘導がポリコナゾールの薬物動態に影響した症例」を通して経験した学びと苦労

京都第一赤十字病院 薬剤部 柏原 陽平

講演3 19:40~20:00

本学における卒後対象の教育プログラムについて

臨床薬学教育研究センター センター長 村木 優一

閉会の挨拶 副学長 斎藤 博幸

【趣旨説明】

第2回のセミナーで明らかとなった医療現場の先生方が困っているいくつかの問題のなかで、意見の多かった研究テーマの見つけ方について、本学の教員が実例に基づき解説します。また、これらの問題の解決に繋がる本学の教育プログラムについて履修生と紹介します。今後も、統計手法や論文の書き方など、現場のニーズに基づいたセミナーを企画しますので、是非、お気軽にご参加下さい。

参加を希望される方は右のQRコード

（<https://forms.office.com/r/VFU6zCMFX8>）より

参加登録をお願いします。

学生の参加も歓迎します。

登録締め切り：2023年2月28日（火）

